

さあ、春から何を始めようか。どうせなら、体も頭もいつまでも若々しくありたい。筋肉を鍛える山登りとピラティス、脳を元気にする塗り絵と俳句を体験してきました。



## 登山に必要な筋群と鍛え方

監修・石田良恵日本ウェルネススポーツ大学教授



筋トレの詳しい方法は「朝日マリオン.コム」でどうぞ  
<http://www.asahi-mullion.com/column/article/spring>

- ① 大胸筋…ザックの重みに耐える▶腕立て伏せ
- ② 腹筋群…姿勢を維持する▶各種の腹筋運動
- ③ 大腿四頭筋…上り下りに重要な筋群▶スクワット系
- ④ 前脛骨筋…つま先を上げ、つまづき防止▶かかとの上げ下げ
- ⑤ 僧帽筋…ザックを背負うのに必要▶腕立て伏せ
- ⑥ 脊柱起立筋…姿勢を維持する▶腹筋、背筋運動
- ⑦ 殺筋群とハムストリング…バランスを取り脚を上げる▶脚の横上げ、片足を前後に一步踏み出す
- ⑧ 下腿三頭筋…下りで足関節を伸ばす▶かかとの上げ下げ、つま先立ち

高尾山の頂上からは富士山（左奥）がくっきり。石田良恵さん（左から2番目）、橋本しりさん（同3番目）を囲んで話が弾む=東京・八王子市

「春は『山笑う』っていう季語があるでしょ」と登山家の田部井淳子さん（76）。今まで76カ国以上の山に登ったが、なにかでも四季に移ろう日本の山は特別。春の里山は新緑や山

桜など様々な色に染まる。「よい風景を見て感動する」とが、山を好きになる第一歩です」と実感を込める。

近年、中高年の登山人気で事故や遭難も増えているが安

## 山登り 体を鍛えて安全に

てもらった。日本手ぬぐいは汗を吸い、包帯代わりに。ストックは1本だけでも、ひざの負担が軽くなるという。

記者も有志と高尾山（標高599m）の稲荷山コースに挑戦した。朝8時過ぎ、日本登山医学会・国際山岳医の橋本しりさん（63）を先頭に高尾山口駅を出発。「ゆっくり歩いて登っていく。段差が少ない道の脇を歩き、人とすれ違う時は山側によける。登頂して昼食後、ケーブルカーで下山し、12時半に高尾山口駅に到着。今回は、登山に必要な筋肉を鍛える「山筋ゴーゴー体操」を考案した石田良恵さん（74）も同行。効果的な運動を教えてくれたので翌日も筋肉痛にならず爽快だった。

## 筋活

きんかつ

### 初心者の安全登山5カ条

監修・田部井淳子

- 1 単独は避け、経験者と行く
- 2 ゆとりのある計画を立てる
- 3 事前に天気予報を確認
- 4 登山の前後にストレッチ
- 5 レインウェアは必携